

内部評価（令和3年度 後期）

- 基本目標 1 確かな学力をはぐくみ、自ら課題を見つけ主体的によりよく解決できる力の育成をめざします
- 基本目標 2 豊かな心をはぐくみ、健やかな身体と体力の増進に努めるたくましい人づくりをめざします
- 基本目標 3 安心・安全で、魅力ある教育環境づくりをめざします
- 基本目標 4 学校・家庭・地域が連携・協力し、社会全体で教育力の向上をめざします

【評価基準】 A: 十分なされている B: 概ねなされている C: あまりなされていない D: なされていない

基本目標	項目	評価内容	A	B	C	D	A+B (%)	【後期】A3点B2点C1点D0点による達成率5%以上の増減	※参考※前期の達成率
3	(1) 組織的な学校運営	1 校内研修会やOJTが計画的に実施されているか。	6	4	0	0	100%	86.7%	90.0%
		2 自分の校務分掌について、計画・実施・反省を行い次回につなげたか。	5	5	0	0	100%	83.3%	83.3%
		3 学校は安心・安全な学校づくりに努めていると思いませんか。	7	3	0	0	100%	90.0%	90.0%
		4 保育所・小学校・中学校・高校等の連携がうまく図られているか。	3	3	4	0	60%	63.3%	70.0%
1・2	(2) 学習指導の充実	5 ロードマップに沿った学力向上対策が実施できたか。	6	4	0	0	100%	86.7%	83.3%
		6 学校研究の共通取組を意識して授業実践できたか	7	3	0	0	100%	90.0%	90.0%
		7 朝自習や朝読書等の充実が図られたか。	7	3	0	0	100%	90.0%	86.7%
		8 学習規律や学習習慣についての指導ができたか。	7	3	0	0	100%	90.0%	83.3%
		9 家庭学習・家庭読書についての指導ができたか。	2	7	1	0	90%	70.0%	70.0%
		10 外国語活動の充実を図られたか。	6	4	0	0	100%	86.7%	80.0%
		11 道徳の授業の充実を図られたか。	5	5	0	0	100%	83.3%	80.0%
		12 体力向上に向けた取組(スポチャレや業間の取組を含む)ができたか。	5	5	0	0	100%	83.3%	60.0%
1・2	(3) 生徒指導の充実	13 児童一人一人に学びの楽しさと充実感を味わわせる授業が実践できたか	4	6	0	0	100%	80.0%	70.0%
		14 一人一台タブレット端末を活用した授業(指導)ができたか。	7	2	1	0	90%	86.7%	86.7%
		15 生活目標に対して、具体的取組ができたか。	6	4	0	0	100%	86.7%	90.0%
		16 特別支援教育で、児童生徒のニーズに応じた支援が図られたか。	2	7	1	0	90%	70.0%	76.7%
		17 挨拶、ことば遣いについて指導できたか。	6	4	0	0	100%	86.7%	83.3%
		18 清掃指導ができたか。	7	3	0	0	100%	90.0%	80.0%
4	(4) 家庭・地域の協働	19 食育を行い給食指導ができたか。	3	7	0	0	100%	76.7%	83.3%
		20 「いじめ」「不登校」について、予防・把握・指導ができたか。	6	4	0	0	100%	86.7%	90.0%
		21 子ども一人一人に居場所がある学級経営に努めているか	5	5	0	0	100%	83.3%	80.0%
		22 児童理解について、共通理解が図られているか。	7	3	0	0	100%	90.0%	93.3%
3	(5) その他の職員サービス態度	23 家庭・地域への情報発信(新聞、学級だより、保健・給食だより、ホームページの更新)が行われているか。	4	6	0	0	100%	80.0%	83.3%
		24 教職員は、地域の行事等に積極的に参加し、地域からの意見を取り入れようと(受信)しているか。	4	5	1	0	90%	76.7%	66.7%
		25 児童・生徒の学校行事、地域等への参加を家庭・地域に呼びかけているか。また、児童生徒は参加しているか。	2	6	1	1	80%	63.3%	66.7%
		26 教職員は、互いに協力しながら児童の指導をしているか。	6	3	1	0	90%	83.3%	80.0%
		27 教職員は、服装、髪、言動等児童生徒の模範となっているか。	5	5	0	0	100%	83.3%	76.7%
3	(5) その他の職員サービス態度	28 教職員は、危機管理に対する意識を持ち、有事に直ちに対応しているか。	3	7	0	0	100%	76.7%	76.7%
		29 教職員は、働き方を意識し、校務の効率化に取り組んでいるか。	6	4	0	0	100%	86.7%	60.0%
		30 「石川の教員育成指標」による自己ステージを意識して目標をもって取り組んだか。	7	3	0	0	100%	90.0%	83.3%

内部評価

【前期の課題を受けて改善策に取り組んだ結果】

項目	前期課題	改善策	後期内部評価結果
12	・体力向上に向けた取組を進める。	・コロナの感染状況を見ながら、取組を進める。昨年度のように取組状況が確認できるようにして、体育担当が中心となり取組を進める。	達成率 60% ⇒ 83.3% A + B 評価は 100%
29	・校務や授業準備の時間確保が必要 ・定時を超える時間設定を行わない。	・ <u>*定時退校日には、放課後会議を入れないようにする</u> などして、校務や授業準備の確保に努める。 ・ICTの利活用をさらに進め、校務の効率化を図っていく。	達成率 60% ⇒ 86.7% A + B 評価は 100%
その他	・コロナ禍により、これまでPTA行事や地域との関わりが減少傾向にあった。今後コロナの感染状況を注視しながら、少しずつ元に戻したり方法を変えたりして工夫して実施できるように努める。		様々な場面で可能な限り、コロナ対策・対応に則って実施した。

【後期の課題を受けて今後の改善策】

- 項目4 保育所・小学校・中学校等との連携 前期 70% ⇒ 後期 63.3%
改善 引継ぎを確実に。情報の共有に努める。2月10日の「1年生を迎える会」は、中止ではなく、オンラインで実施する。今後も実現できる方向を探っていく。
- 項目9 家庭学習についての指導 達成率 70% で依然改善が見られない。
改善 家庭学習の充実を図るために、「家庭学習のすすめ」について具体的に提示し、目標を持たせ全校共通で取り組む。定期的に、家庭でもふり返る場を用意する。
- 項目16 児童のニーズに応じた特別支援教育 前期 76.7% ⇒ 後期 70%
改善 一人一人のニーズに応じた教育となるように「合理的配慮」に関する校内研修を行う。
- 項目19 食育について 前期 83.3% ⇒ 後期 76.7%
改善 子どもの健やかな体づくりのために、食育の推進が必要である。本校の「食に関する指導の全体計画」に基づいて、食育・給食指導の推進に努める。また給食委員会で、毎月の目標にそった取組の強化を図る。児童が主体的に活動し共有できる全校集会などを利用する。

【後期 内部評価の意見より】

- 項目7 「読書指導はなかなかできていなく、目標の読書冊数に届かない。」
改善 →読書の楽しさを味わえる取組を行う。
 →3階踊り場の冊数の掲示してある取組を生かすように工夫する。
 →今年度から取り入れているデジタル図書の効果的運用を検討する。
- 読書量のアップ

↓

読書の質のアップ
- 項目24・25 「コロナの影響で積極的に行事に参加させることは今のところできないと思う収束すれば変わるが」
改善 →まずは安心・安全を第一に考え、コロナの感染拡大状況の推移をみながら、可能であれば内容を工夫して実施できるように努める。
 - その他 「呼び捨てで子どもの名前を呼んでいることもあるが止めた方がいい。人権意識をもつともつべきだと思う。」
改善 →児童一人一人に対しては、さん付けを習慣化する。さん付けで呼んでいない場合、互いに声をかけ合う。言葉づかいにも気をつける。